

# 年 報

平成29年版

福井県労働委員会

# 目 次

## 第1章 労働争議の調整

第1節 概況 .....	1
第2節 争議行為予告一覧 .....	3

## 第2章 個別的労使紛争のあっせん

第1節 概況 .....	5
第2節 取扱事件一覧 .....	6
第3節 事件の概要 .....	7
第4節 個別的労使紛争に係る労働相談 .....	8

## 第3章 不当労働行為の審査

第1節 概況 .....	1 1
第2節 取扱事件一覧 .....	1 2
第3節 審査の概要 .....	1 3

## 第4章 労働組合の資格審査

第1節 概況 .....	1 5
第2節 資格審査状況一覧 .....	1 5

## 第5章 地方公営企業等における非組合員の範囲の認定

第1節 概況 .....	1 7
--------------	-----

### 【参考資料】

1 年次別調整事件数一覧表 .....	1 9
2 年次別個別あっせん事件数一覧表 .....	2 1
3 年次別審査事件数一覧表 .....	2 1
4 歴代委員名簿 .....	2 3

## 第 1 章

# 労働争議の調整

# 第1章 労働争議の調整

## 第1節 概況

平成29年中に新規に受け付けた調整事件はなかった。

第1表 申請受付状況

年次	区分	受付総件数	左の内訳		
			あつせん	調停	仲裁
平成25年		3	3		
平成26年		0			
平成27年		0			
平成28年		1	1		
平成29年		0			

第2表 月別申請状況

年次	平成27年	平成28年	平成29年
1月			
2月			
3月			
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月		1	
12月			
計	0	1	0

第3表 業種別申請状況

年次	平成27年	平成28年	平成29年
業種			
農林漁業			
運輸業			
卸売・小売業		1	
金融・保険業			
サービス業			
計	0	1	0

第4表 従業員規模別申請状況

年次	平成27年	平成28年	平成29年
従業員			
10人未満			
10人～49人			
50人～99人			
100人～299人		1	
300人～499人			
500人以上			
計	0	1	0

第5表 調整事項別状況

調整事項		年次		
		平成27年	平成28年	平成29年
団体交渉			1	
経営 または 人事	人員配置			
	配置転換			
	解雇		1	
	その他			
賃金等	一時金			
	退職一時金・年金		1	
	解雇手当			
	その他		1	
労働条件等				
その他				
計		0	4	0

(注) 申請事項が2項目以上の場合、調整事項数は申請件数と一致しない。

第6表 申請者別状況

申請者		年次		
		平成27年	平成28年	平成29年
一方(労または使)			1	
双方				
計		0	1	0

第7表 終結所要回数状況

所要回数		年次		
		平成27年	平成28年	平成29年
0回			1	
1回				
2回				
3回				
4回以上				
計			1	
平均(回数)		—	—	—

第8表 終結所要日数状況

所要日数		年次		
		平成27年	平成28年	平成29年
10日以下				
11日～30日			1	
31日～50日				
51日～100日				
101日以上				
計			1	
平均(日数)		—	19	—

第9表 処理状況

区分	年次	平成27年		平成28年		平成29年	
		繰越分	新規申請分	繰越分	新規申請分	繰越分	新規申請分
解決	案受諾						
	協定締結						
	自主解決						
打切り					1		
取下げ							
翌年へ繰越							
計		0		1		0	

## 第2節 争議行為予告一覧

(中労委受理分)

通 知 者	要求事項	受付月日	争議行為予告月日	受付労委	関係都道府県
国鉄労働組合	賃金引上等	2月13日	2月25日	中 労 委	46 都道府県
全日本地域医療機能推進 機構病院労働組合	地域医療拡 充体制等	2月23日	3月8日以降	中 労 委	24 都道府県
全日本地域医療機能推進 機構病院労働組合	一時金等	2月23日	3月8日以降	中 労 委	24 都道府県
全日本港湾労働組合	賃金引上等	2月24日	3月7日以降	中 労 委	25 道府県
全国電力関連産業労働組 合総連合	賃金改善等	2月27日	3月10日以降	中 労 委	45 都道府県
全国港湾労働組合連合会	産別労働条 件等改定等	2月28日	3月12日以降	中 労 委	39 都道府県
エヌ・ティ・ティ労働組合	賃金改善等	2月28日	3月13日以降	中 労 委	全 国
全日本建設交運一般労働 組合全国鉄道本部	賃金引上等	2月28日	3月16日以降	中 労 委	46 都道府県
全日本運輸産業労働組合 連合会	賃金引上等	3月2日	3月17日以降	中 労 委	全 国
日本私鉄労働組合総連合会	賃金引上等	3月6日	3月17日以降	中 労 委	全 国
KDDI労働組合	賃金改善等	3月6日	3月17日以降	中 労 委	46 都道府県
全日本運輸産業労働組合 連合会	一時金等	5月23日	6月9日以降	中 労 委	44 都道府県
全日本港湾労働組合日本海 地方本部	夏季一時金	6月7日	6月19日以降	新潟県労委	6 府 県
全日本地域医療機能推進 機構病院労働組合	一時金等	8月31日	9月15日以降	中 労 委	24 都道府県
全日本運輸産業労働組合 連合会	一時金等	10月27日	11月10日以降	中 労 委	全 国
全日本港湾労働組合日本海 地方本部	冬期一時金 等	11月9日	11月29日以降	新潟県労委	6 府 県
日本私鉄労働組合総連合 会	長時間労働 是正等	11月13日	11月25日以降	中 労 委	46 都道府県
全日本国立医療労働組合	賃金・労働 条件改善等	11月14日	11月30日以降	中 労 委	全 国



## 第 2 章

### 個別的労使紛争のあつせん

## 第2章 個別的労使紛争のあっせん

### 第1節 概況

平成29年中に新規に受け付けたあっせん申出件数は5件であった。

第1表 申出受付状況

年次	受付件数			処理状況	
	前年繰越	本年新規	計	本年終結	翌年繰越
平成25年		7	7	7	
平成26年		7	7	7	
平成27年		6	6	6	
平成28年		1	1	1	
平成29年		5	5	5	

第2表 月別申出状況（申出者別）

月	労働者	使用者	双方	計
1月				
2月				
3月	1			1
4月				
5月				
6月				
7月	1			1
8月	2			2
9月				
10月				
11月	1			1
12月				
計	5			5

第3表 申出事項別状況

	件数
経営又は人事	4
賃金等	1
労働条件等	3
職場の人間関係	1
その他	
計	9

(注) 申出事項が2項目以上の場合、申出事項数は申出件数と一致しない。

経営又は人事：解雇、退職強要、配置転換、復職、懲戒処分、退職、人事考課、身分切換え、休職等  
賃金等：賃金未払い、賃金減額、一時金、退職一時金、解雇手当、休業手当、諸手当、年金等  
労働条件等：労働契約、労働時間、休日・休暇、時間外労働、福利厚生、社会保険、労働保険等  
職場の人間関係：セクハラ、嫌がらせ  
その他：その他

第4表 処理状況

	件数
解決	2
打切り	3
取下げ	
不開始	
翌年繰越	
計	5

第2節 取扱事件一覧

年	番号	事件名	業種	申出日	申出区分	終結日	処理日数	終結状況	あっせん員		
									公益	労働者	使用者
29	1	慰謝料等請求事件	小売業	29.3.30	労	29.4.26	28	解決	加藤	矢野	勝木
29	2	損害賠償等請求事件	情報通信業	29.7.3	労	29.8.30	59	打切り	井上	山岸	坂川
29	3	時間外手当等請求事件	飲食サービス業	29.8.8	労	29.9.12	36	打切り	—	—	—
29	4	補償金請求事件	複合サービス業	29.8.14	労	29.9.1	19	打切り	—	—	—
29	5	地位保全請求事件	医療・福祉業	29.11.10	労	29.12.18	39	解決	稲田	寺島	清川

(注) 処理日数は申出日から終結日までの日数である。

平均処理日数 36.2日

### 第3節 事件の概要

#### 平成29年（個）第1号 慰謝料等請求事件

申出内容 パワハラを受けたことで体調不良となり、勤務ができなくなった。会社都合による退職と慰謝料を求める。

終結内容 自己都合退職とし、解決金を支払うことで双方が合意した。

#### 平成29年（個）第2号 損害賠償等請求事件

申出内容 会社が安全配慮義務を怠ったため、身体障害者になり、配置転換を求めたが、応じてもらえず退職を余儀なくされた。逸失利益、慰謝料等の損害賠償を求める。

終結内容 双方の主張に隔たりが大きく解決の見込みがないとして打切りとした。

#### 平成29年（個）第3号 時間外手当等請求事件

申出内容 未払分の時間外手当等の支払いを求める。

終結内容 被申出者があっせんに応じないため、打切りとした。

#### 平成29年（個）第4号 補償金請求事件

申出内容 契約期間6か月の求人募集であったのに、実際は2か月の契約社員であった。給与補償（4か月分）を求める。

終結内容 被申出者があっせんに応じないため、打切りとした。

#### 平成29年（個）第5号 地位保全請求事件

申出内容 短時間正職員からパートへの労働条件の不利益変更、事務職から看護補助者への職種変更が労働者の同意が無く行われることに納得できない。地位の保全を求める。

終結内容 今後1年間、労働者が短時間正職員の事務職であることを確認し、以降は、両者が誠実に話し合いを持ち、互いに同意を得るよう努めることで双方が合意した。

## 第4節 個別的労使紛争に係る労働相談

### 1 労働相談の状況

#### (1) 概況

平成29年に受け付けた労働相談は113件（「職場での悩みごと無料相談会」、「定例夜間労働相談会」での相談を含む）で、うち105件が労働者からの相談であった。

区分 年次	件数				内容					
	労働者	使用者	その他	計	経営 または 人事	賃金等	労働 条件等	職場の 人間 関係	その他	計
平成25年	144	9	1	154	38	38	43	25	23	167
平成26年	111	10	0	121	31	34	51	33	14	163
平成27年	164	6	0	170	38	42	55	29	39	203
平成28年	138	5	0	143	45	29	39	38	26	177
平成29年	105	8	0	113	29	29	36	42	9	145

(注) 相談内容が2項目以上の場合、相談件数と一致しない。

### 2 「職場での悩みごと無料相談会」

#### (1) 概況

職場における労使関係の諸問題に関する相談を受け付け、適切な助言・情報提供等を行い、あっせん制度の利用促進を図るとともに、当該制度を広く県民にアピールすることを目的として、労働相談会を実施した。相談件数は18件であった。

開催日	件数				内容					
	労働者	使用者	その他	計	経営また は人事	賃金等	労働 条件等	職場の 人間 関係	その他	計
29. 3. 5 (福井)	3	0	0	3	2	0	0	1	0	3
29. 3. 18 (嶺南)	4	0	0	4	0	2	1	1	0	4
29. 10. 1 (福井)	6	1	0	7	1	2	0	3	1	7
29. 10. 15 (丹南)	4	0	0	4	0	3	2	0	0	5
計	17	1	0	18	3	7	3	5	1	19

(注) 相談内容が2項目以上の場合、相談件数と一致しない。

#### (2) 日程等

##### ① 第1回（福井会場）

- ・ 日時 平成29年3月5日（日） 午後1時30分～4時30分
- ・ 場所 AOSSA（アオッサ）（福井市）
- ・ 相談員 公益委員……井上、渡邊、稲田  
労働者委員…山岸、谷野 使用者委員…峠岡、勝木  
福井労働局…脇本労働紛争調整官

②第2回（嶺南会場）

- ・ 日 時 平成29年3月18日（土） 午後1時30分～4時40分
- ・ 場 所 敦賀市生涯学習センター（敦賀市）
- ・ 相談員 公益委員……山川、加藤  
労働者委員…矢野 使用者委員…田村

③第3回（福井会場）

- ・ 日 時 平成29年10月1日（日） 午後1時30分～4時40分
- ・ 場 所 AOSSA（アオッサ）（福井市）
- ・ 相談員 公益委員……井上、加藤、稲田  
労働者委員…山岸、谷澤 使用者委員…勝木、坂川  
福井労働局…水嶋労働紛争調整官

④第4回（丹南会場）

- ・ 日 時 平成29年10月15日（日） 午後1時30分～4時30分
- ・ 場 所 越前市福祉健康センター（越前市）
- ・ 相談員 公益委員……山川、渡邊  
労働者委員…谷野 使用者委員…清川

### 3 「定例夜間労働相談会」

(1) 概況

相談者の利便性を考慮し、原則月1回県庁内にて委員による夜間労働相談会（予約制）を実施した。相談件数は6件であった。

開催日	件 数				内 容					
	労働者	使用者	その他	計	経営または人事	賃金等	労働条件等	職場の人間関係	その他	計
29.1.24（火） 【相談員】 ・ 稲田委員 ・ 坂川委員	2	0	0	2	1	1	0	1	0	3
29.2.28（火） 【相談員】 ・ 山川会長 ・ 谷澤委員	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1
29.3.28（火） 【相談員】 ・ 井上代理 ・ 清川委員	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1
29.5.23（火） 【相談員】 ・ 渡邊委員 ・ 田村委員	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1
29.10.24（火） 【相談員】 ・ 渡邊委員 ・ 寺島委員	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1
計	6	0	0	6	1	3	0	3	0	7

(注) 相談内容が2項目以上の場合、相談件数と一致しない。



## 第 3 章

# 不当労働行為の審査

## 第3章 不当労働行為の審査

### 第1節 概況

#### (1) 取扱件数の概要

平成29年中に新規に受け付けた不当労働行為救済申立事件はなかった。平成28年からの繰越事件が1件終了した。

なお、最近の不当労働行為救済申立事件の取扱状況は、次表のとおりである。

状 況		21年	22年	23年～27年	28年	29年	
係 属 状 況	前年からの繰越	0	1	0	0	1	
	新規申立	2	0	0	1	0	
	計	2	1	0	1	1	
	申立人	組 合				1	
		個 人	1				
		組合・個人	1				
	新規申立	該 当 号	1				
			2			1	
			3	1			
			4				
			1・2				
			1・3				
			1・4				
			2・3				
2・4							
1・2・3			1				
1・2・4							
終 結 状 況	取 下 和 解	和解以外の取下		1			
		和 解	関 与			1	
			無 関 与				
	計		1		1		
	移 送						
命 令 ・ 決 定	命 令 ・ 決 定	全 部 救 済					
		一 部 救 済					
		棄 却	1				
		却 下					
		計	1				
終 結 計	1	1			1		
次 年 へ 繰 越	1	0	0	1	0		

(2) 審査期間の目標達成状況

①審査の目標期間

福井県労働委員会では、審査期間の目標を1年と定めている。

②所要日数

平成29年中に終結した事件（1件）の救済申立てから事件の終結に至るまでの所要日数は146日であった。

なお、最近の状況については、次表のとおりである。

年 区分	21年	22年	23年～28年	29年
100日未満		1		
100～299日	1			1
300～499日				
500～699日				
700～999日				
1,000日以上				

第2節 取扱事件一覧

事件 番号	業種	従業員 (組合員) (人)	求める救済の内容	7条 号別 区分	申立年月日	終結状況 終結年月日
平成28年 (不)第1号	製造業	2 (2)	誠実な団体交渉 ポスト・ノーティス	2	28.8.19	関与和解 29.1.11

### 第3節 審査の概要

救済申立ての内容、審査経過等は次のとおりである。

#### 平成28年（不）第1号

##### (1) 当事者等

申立人 A労働組合  
組合員2名  
被申立人 X株式会社  
審査委員 山川会長、井上会長代理、渡邊委員、加藤委員、稲田委員  
参与委員 (労) 矢野委員、谷澤委員  
(使) 田村委員、峠岡委員

##### (2) 申立ての概要と請求する救済内容

申立人組合が申し入れた賞与に関する団体交渉において、被申立人が、申立人の要求に応じられない理由および根拠について、明確な説明や資料提供等を行わなかったことは、不誠実団交の不当労働行為である。誠実な団体交渉、ポスト・ノーティスを請求する。

##### (3) 答弁書の概要

会社の財務状況の資料は事前に実質的に開示されており、団体交渉においても諸般の事情を考慮して総合的に判断した旨を説明しているため、不誠実団交の不当労働行為ではない。よって、申立人の請求をいずれも棄却するとの命令を求める。

##### (4) 審査の経過

平成28年8月19日の申立て後、3回の調査を行った。その後、平成29年1月11日の和解期日において、申立人および被申立人は誠実に団体交渉を行うこと等を内容とする関与和解が成立し、本件は終結した。(審査期間146日)

第1回調査(申立人)	平成28年10月14日
〃(被申立人)	平成28年10月20日
第2回調査(申立人・被申立人)	平成28年11月29日
和解期日(申立人・被申立人)	平成29年1月11日



## 第 4 章

### 労働組合の資格審査

## 第4章 労働組合の資格審査

### 第1節 概況

平成29年中の資格審査の申請は、労働者委員候補者推薦に係るものが2件あり、いずれも適合と決定した。

### 第2節 資格審査状況一覧

労働組合名	組合員数	目的	申請年月日	決定年月日	決定状況
フクビ化学労働組合	361名	委員推薦	29. 7. 12	29. 7. 25	適合
U A ゼンセン サカイオーベックス 労働組合	426名	委員推薦	29. 9. 19	29. 10. 3	適合

※ 組合員数は、申請時現在



## 第 5 章

# 地方公営企業等における 非組合員の範囲の認定

## 第5章 地方公営企業等における非組合員の範囲の認定

### 第1節 概況

平成29年中の地方公営企業等における非組合員の範囲の認定はなかった。



## 参考資料

- 1 年次別調整事件数一覧表
- 2 年次別個別あつせん事件数一覧表
- 3 年次別審査事件数一覧表
- 4 歴代委員名簿

# 1 年次別調整事件数一覧表

年	取扱件数			申請状況			終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申請	計	あっせん	調停	仲裁	解決	不調	取下	打切	移行	
22年		5	5	5			5					
23年		15	15	13	2		13		1	1		
24年		17	17	14	3		15		2			
25年		21	21	20	1		19			1	1	
26年		11	11	10	1		8		1	2		
27年		18	18	18			12	1	4	1		
28年		14	14	14			6	2	6			
29年		13	13	13			9		4			
30年		18	18	18			12	2	4			
31年		9	9	8	1		9					
32年		26	26	25	1		10		13	2		1
33年	1	35	36	33	2		20		13	2		1
34年	1	55	56	54	1		37		18			1
35年	1	40	41	40			20		16	4		1
36年	1	34	35	34			25		8	2		
37年		30	30	28	2		27		2	1		
38年		46	46	45	1		42		1	2		1
39年	1	24	25	24			20		4	1		
40年		15	15	15			4		6	4		1
41年	1	13	14	13			7		2	4		1
42年	1	34	35	34			5		27	2		1
43年	1	8	9	8			4	1	2	2		
44年		9	9	9			5		2	2		
45年		26	26	26			5	2	13	4		2
46年	2	20	22	20			9		9	4		
47年		21	21	20	1		8	2	3	8		
48年		23	23	23			12		7	4		
49年		15	15	15			8		2	5		
50年		6	6	6			1		3	1		1
51年	1	5	6	4	1		3		1	1		1
52年	1	8	9	8			5	1	1	1		1
53年	1	6	7	6			5		1			1
54年	1	8	9	8			4			5		
55年		8	8	2	6		6		1	1		
56年		1	1	1					1			
57年			0									
58年			0									
59年		1	1	1					1			
60年		2	2	2					1	1		
61年		2	2	2			1					1
62年	1	1	2	1			1					1
63年	1	1	2	1			1			1		

年	取扱件数			申請状況			終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申請	計	あつせん	調停	仲裁	解決	不調	取下	打切	移行	
元年			0									
2年		2	2	2					1			1
3年	1		1						1			
4年			0									
5年		1	1	1					1			
6年			0									
7年		4	4	4			2		1			1
8年	1	2	3	2			1		1	1		
9年			0									
10年		2	2	2			2					
11年		1	1	1					1			
12年			0									
13年		1	1	1					1			
14年			0									
15年		1	1	1			1					
16年		1	1	1			1					
17年		1	1	1			1					
18年		4	4	4			2		1			1
19年	1	2	3	2			2					1
20年	1	2	3	2			1		1			1
21年	1	2	3	2			1		1	1		
22年		1	1	1			1					
23年			0									
24年		2	2	2			1			1		
25年		3	3	3			1			2		
26年			0									
27年			0									
28年		1	1	1						1		
29年			0									

## 2 年次別個別あっせん事件数一覧表

年	取扱件数			申出者別				終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申請	計	労働者	使用者	双方	計	解決	打切	取下	不開始	計	
14年		7	7	7			7	2	1	2		5	2
15年	2	13	15	13			13	4	5	6		15	
16年		6	6	6			6	3	2			5	1
17年	1	7	8	7			7	2	4	2		8	
18年		17	17	17			17	6	8	3		17	
19年		12	12	12			12	5	2	4		11	1
20年	1	11	12	10	1		11	4	6	1		11	1
21年	1	10	11	10			10	3	3	3	1	10	1
22年	1	4	5	4			4	3	2			5	
23年		9	9	9			9	5	3	1		9	
24年		9	9	8	1		9	4	5			9	
25年		7	7	6	1		7	1	5		1	7	
26年		7	7	6	1		7	2	4	1		7	
27年		6	6	6			6	2	3		1	6	
28年		1	1	1			1		1			1	
29年		5	5	5			5	2	3			5	

## 3 年次別審査事件数一覧表

年	取扱件数			終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申立	計	関与和解	無関与和解・取下	(一部)救済	棄却	却下	
22年		3	3		2				1
23年	1	2	3				1		2
24年	2	2	4	1			2	1	
25年		1	1		1				
26年		3	3	2	1				
27年		4	4	2					2
28年	2	3	5	3	2				
29年		5	5	4					1
30年	1	3	4	1	2	1			
31年		3	3	1	1	1			
32年		3	3		2				1
33年	1	5	6	3	3				
34年		5	5		5				
35年		2	2	1	1				
36年		1	1		1				
37年		1	1	1					
38年		3	3	1					2
39年	2		2		2				
40年		1	1						1
41年	1	2	3		1	2			
42年		2	2		1				1
43年	1	7	8	2	2	1	1		2
44年	2	6	8		3	1			4

年	取扱件数			終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申立	計	関与和解	無関与和解・取下	(一部)救済	棄却	却下	
45年	4	3	7	1	2	1			3
46年	3	1	4			2			2
47年	2	9	11	4	1				6
48年	6	1	7		2	2			3
49年	3	1	4	1	2	1			
50年		4	4		2				2
51年	2		2						2
52年	2	3	5	1					4
53年	4		4	1					3
54年	3		3	2					1
55年	1	1	2						2
56年	2	1	3	1					2
57年	2		2						2
58年	2		2						2
59年	2	2	4		2				2
60年	2		2	1					1
61年	1	1	2						2
62年	2	8	10		2				8
63年	8	2	10			2		1	7
元年	7		7		1	2	4		
2年			0						
3年			0						
4年			0						
5年			0						
6年		3	3		2				1
7年	1		1						1
8年	1		1						1
9年	1		1						1
10年	1	2	3		1				2
11年	2		2	1					1
12年	1		1			1			
13年			0						
14年			0						
15年			0						
16年			0						
17年		1	1						1
18年	1		1		1				
19年		1	1						1
20年	1		1			1			
21年		2	2				1		1
22年	1		1		1				
23年			0						
24年			0						
25年			0						
26年			0						
27年			0						
28年		1	1						1
29年	1		1	1					

## 4 歴代委員名簿

◎会長 ○会長代理

期 別	期 間	第三者（公益）委員	労働者委員	使用者委員
第 1 期	昭 21. 2. 13～昭 22. 1. 26	土 生 滋 穂 宇 野 泰 三 ○山 川 登 ◎藤 井 剛 士 酒 井 利 一	片 山 正 志 小 辻 千太郎 荒 井 弥次兵衛 荒 木 誠 齐 木 重 一	巨 椋 初 蔵 黒 川 誠三郎 久 保 義 隆 熊 谷 太三郎 佐 伯 光太郎
第 2 期	昭 22. 1. 27～昭 23. 1. 26	千 田 専 平 ◎土 生 滋 穂 (22. 5. 15 退任) 齐 藤 実 ○松 永 藤 吉 加 藤 茂 樹 勝 田 清 (22. 7. 2 就任)	熊 谷 与三吉 前 島 申 孝 大 谷 巖 谷 川 源 七 若 杉 一 志	山 田 仙之助 伊 藤 義 朗 竹 下 勘右衛門 上 坂 巖 木 俣 彰 一 加 藤 尚 (22. 6. 16 就任)
第 3 期	昭 23. 1. 27～昭 24. 4. 9	○加 藤 茂 樹 杉 原 丈 夫 ◎千 田 専 平 内 藤 哲 応 土 生 滋 穂	大 谷 巖 玉 川 安 平 中 川 祐 一 新 田 秀 雄 山 田 成 一	有 馬 義 夫 (23. 4. 13 就任) 三 谷 進 (23. 6. 27 就任) 伊 藤 義 朗 佐々木 甚兵衛 滝 波 清 辻 忠 夫 (23. 5. 21 退任) 木 俣 彰 一 (23. 3. 23 退任)
第 4 期	昭 24. 4. 10～昭 25. 4. 29	○加 藤 茂 樹 田 賀 寛 一 ◎内 藤 哲 応 佐 藤 恕 一 真 田 幸 雄	新 田 秀 雄 大和田 功 大 倉 充 中 川 祐 一 牧 野 初 幸	滝 波 清 小 西 忠 有 馬 義 夫 佐々木 甚兵衛 洩 谷 純 一
第 5 期	昭 25. 4. 30～昭 26. 5. 31	岡 田 清 治 ○真 田 幸 雄 田 賀 寛 一 ◎内 藤 哲 応 御堂河内 四 市	坪 内 才次郎 中 川 祐 一 河 野 一 馬 (26. 2. 1 就任) 吉 田 俊 勝 (26. 2. 1 就任) 万 谷 義 雄 藤 野 千 吉 (26. 1. 31 退任) 吉 村 清 高 (26. 1. 31 退任)	巨 椋 初 蔵 柿 本 一 雄 塩 田 隆太郎 洩 谷 純 一 滝 波 清
第 6 期	昭 26. 6. 1～昭 27. 6. 9	◎真 田 幸 雄 ○岡 田 清 治 飯 田 彦太郎 安 田 き み 宮 崎 茂	馬 路 勤 中 島 優 治 南 部 智 河 野 一 馬 木 部 喜三郎	巨 椋 初 蔵 柿 本 一 雄 滝 波 清 黒 川 誠 一 松 村 宇 市
第 7 期	昭 27. 6. 10～昭 28. 10. 6	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 野 上 実 品 川 一 雄	馬 堀 内 正 二 中 島 優 治 河 野 一 馬 水 野 銚 六	西 野 弘 巨 椋 初 蔵 高 橋 正 滝 波 清 福 島 文右ヱ門
第 8 期	昭 28. 10. 7～昭 29. 10. 31	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 田 賀 寛 一 野 上 実	戸 枝 一 男 万 谷 義 雄 中 島 優 治 内 山 実 水 野 銚 六	池 田 秀 二 西 野 弘 巨 椋 初 蔵 高 橋 正 福 島 文右ヱ門

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 9 期	昭 29. 11. 1～昭 30. 11. 30	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 田 賀 寛 一 野 上 実	風 間 喜一郎 万 谷 義 雄 田 畑 政一郎 中 島 優 治 牧 野 初 幸	池 田 秀 二 西 野 弘 谷 他 吉 高 橋 正 福 島 文右三門
第 10 期	昭 30. 12. 1～昭 31. 11. 30	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 田 賀 寛 一 野 上 実	万 谷 義 雄 椿 野 半三郎 中 島 優 治 野 田 義 夫 牧 野 初 幸	池 田 秀 二 西 野 弘 大 柳 隆 一 高 橋 正 福 島 文右三門
第 11 期	昭 31. 12. 1～昭 32. 12. 19	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 大 月 明 川 端 才 市 (32. 3. 31 退任) 中 川 平太夫 (32. 4. 24 就任)	乾 繁 雄 万 谷 義 雄 椿 野 半三郎 中 島 優 治 牧 野 初 幸	鳩 沢 豊 三 大 柳 隆 一 柿 本 一 雄 高 橋 正 木 津 群 平 (32. 2. 28 退任) 鈴 木 弘 (32. 4. 24 就任)
第 12 期	昭 32. 12. 20～昭 34. 1. 31	◎加 藤 茂 樹 ○岡 田 清 治 窪 田 彦左三門 坂 本 豊 平 田 一 郎	乾 繁 雄 万 谷 義 雄 椿 野 半三郎 中 島 優 治 牧 野 初 幸	鳩 沢 豊 三 大 柳 隆 一 柿 本 一 雄 高 橋 正 鈴 木 弘
第 13 期	昭 34. 2. 1～昭 35. 2. 28	◎加 藤 茂 樹 ○岡 田 清 治 吉 田 耕 三 窪 田 彦左三門 松 宮 武 一	乾 繁 雄 万 谷 義 雄 中 島 優 治 牧 野 初 幸 佐 藤 元 美	鳩 沢 豊 三 大 柳 隆 一 柿 本 一 雄 高 橋 正 鈴 木 弘
第 14 期	昭 35. 3. 1～昭 36. 2. 28	◎加 藤 茂 樹 ○岡 田 清 治 吉 田 耕 三 (35. 5. 31 退任) 吉 村 義 一 中 川 平太夫 久 末 直 二 (35. 6. 1 就任)	乾 繁 雄 中 島 優 治 久 保 末 義 佐 藤 元 美 北 村 清	五十嵐 等 鳩 沢 豊 三 大 柳 隆 一 高 橋 正 鈴 木 弘
第 15 期	昭 36. 3. 1～昭 37. 3. 28	◎加 藤 茂 樹 ○久 末 直 二 中 川 平太夫 窪 田 彦左三門 有 田 三樹男	岩 佐 零 二 田 畑 政一郎 中 島 優 治 福 岡 三太郎 佐 藤 元 美	五十嵐 等 鳩 沢 豊 三 西 畑 緑 雲 加 藤 一 雄 (36. 7. 31 退任) 鈴 木 弘 高 橋 正 (36. 8. 1 就任)
第 16 期	昭 37. 3. 29～昭 38. 5. 19	◎加 藤 茂 樹 ○久 末 直 二 中 川 平太夫 宇 野 友 八 有 田 三樹男	岩 佐 零 二 中 島 優 治 福 岡 三太郎 小 林 喜 治 佐 藤 元 美 (38. 4. 20 退任)	五十嵐 等 高 橋 正 寺 腰 正 信 末 広 多 一 鈴 木 弘
第 17 期	昭 38. 5. 20～昭 39. 5. 31	◎加 藤 茂 樹 ○久 末 直 二 中 川 平太夫 宇 野 友 八 有 田 三樹男	岩 佐 零 二 二 宮 正 文 中 島 優 治 (39. 4. 1 退任) (39. 5. 20 就任) 福 小 岡 林 喜 治	綿 谷 清 一 河 村 静 観 寺 腰 正 信 鈴 木 弘 末 広 多 一

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 18 期	昭 39. 6. 1～昭 40. 10. 11	◎加 藤 茂 樹 ○久 末 直 二 中 川 平太夫 宇 野 友 八 有 田 三樹男	岩 佐 零 二 小 林 喜 治 二 宮 正 文 野 付 利 之 (40. 1. 31 退任) 福 岡 三太郎 (39. 12. 23 退任) 南 光 訓 一 (40. 3. 24 就任) 北 村 清 (40. 3. 24 就任)	河 村 静 観 勝 倉 博 嗣 鈴 木 弘 寺 腰 正 信 山 下 弥 三 次
第 19 期	昭 40. 10. 12～昭 43. 3. 17	◎加 藤 茂 樹 ○井 田 英 彦 宇 野 友 八 岡 崎 秀 吉 田 勇	北 村 清 南 光 訓 一 宮 下 実 山 崎 秋 雄 藤 本 武 士	鈴 木 弘 寺 腰 正 信 勝 倉 博 嗣 山 下 弥 三 藤 井 猛 雄
第 20 期	昭 43. 3. 18～昭 46. 10. 31	◎加 藤 茂 樹 ○井 田 英 彦 宇 野 友 八 岡 崎 秀 藤 井 弘 (44. 7. 31 退任) 藤 田 善 男 (44. 11. 25 就任)	南 光 訓 一 (44. 3. 31 退任) 藤 本 武 士 (44. 4. 15 退任) 山 下 太 一 木 曾 市 好 山 本 清 田 畑 政 一 郎 (44. 4. 21 就任) 齐 藤 富 雄 (44. 4. 21 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥 三 藤 井 猛 雄 (44. 7. 31 退任) 池 田 重 親 三 谷 政 敏 (44. 9. 4 就任)
第 21 期	昭 46. 11. 1～昭 48. 11. 8	◎加 藤 茂 樹 ○井 田 英 彦 藤 田 善 男 岡 本 秀 雄 内 角 誠 一	山 本 清 田 畑 政 一 郎 (47. 10. 31 退任) 横 手 文 雄 高 橋 秀 雄 河 合 八 郎 (47. 10. 31 退任) 小 鍛 冶 実 (47. 11. 1 就任) 牧 野 正 (47. 11. 1 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥 三 池 田 重 親 三 谷 政 敏
第 22 期	昭 48. 11. 9～昭 50. 11. 30	◎加 藤 茂 樹 ○井 田 英 彦 藤 田 善 男 岡 本 秀 雄 石 本 理	横 手 文 雄 高 橋 秀 雄 小 鍛 冶 実 牧 野 正 (49. 11. 5 退任) 河 合 八 郎 (49. 6. 24 退任) 橋 本 俊 三 (49. 7. 1 就任) (49. 11. 5 退任) 岩 佐 零 二 (49. 11. 11 就任) 小 林 優 (49. 11. 11 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥 三 池 田 重 親 三 谷 政 敏

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 23 期	昭 50. 12. 1～昭 52. 12. 31	◎加 藤 茂 樹 ○橋 本 大 三 石 本 理 一 瀬 繁 治 永 谷 良 夫	高 橋 秀 雄 岩 佐 零 二 小 林 優 川 瀬 馨 (51. 11. 30 退任) 橋 本 俊 三 石 田 等 (51. 12. 1 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥三次 池 田 重 親 三 谷 政 敏
第 24 期	昭 53. 1. 1～昭 55. 1. 31	◎加 藤 茂 樹 ○橋 本 大 三 石 本 理 一 瀬 繁 治 永 谷 良 夫 (54. 7. 28 退任)	小 林 優 橋 本 俊 三 石 田 等 横 手 文 雄 (54. 9. 14 退任) 田 部 雅 敏 (53. 12. 31 退任) 岩 佐 零 二 (54. 1. 1 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥三次 池 田 重 親 三 谷 政 敏
第 25 期	昭 55. 2. 1～昭 57. 4. 8	◎橋 本 大 三 ○石 本 理 上 野 繁 三 (55. 9. 30 退任) 石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 高 岸 卓 夫 (55. 12. 1 就任)	小 林 優 橋 本 俊 三 石 田 等 神 谷 正 保 田 部 雅 敏 (56. 1. 31 退任) 大 柳 登 (56. 2. 1 就任)	勝 倉 博 嗣 山 下 弥三次 池 田 重 親 三 谷 政 敏 山 本 守 男
第 26 期	昭 57. 4. 9～昭 59. 4. 11	◎石 本 理 ○木 村 甚左衛門 石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 高 岸 卓 夫	小 林 優 (58. 6. 2 退任) 橋 本 俊 三 石 田 等 神 谷 正 保 (58. 3. 31 退任) 大 柳 登 (58. 4. 1 就任) 伊 藤 実 (58. 8. 10 就任) (59. 4. 11 退任) 畠 中 孝	勝 倉 博 嗣 山 下 弥三次 (58. 3. 25 退任) 三 谷 政 敏 山 本 守 男 酒 井 一 之 (58. 8. 31 退任) 富 永 幸 司 (58. 7. 25 就任) 竹 沢 秀 勝 (58. 9. 10 就任)
第 27 期	昭 59. 4. 12～昭 61. 5. 8	◎石 本 理 ○木 村 甚左衛門 石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 高 岸 卓 夫	橋 本 俊 三 石 田 等 畠 中 孝 (60. 4. 11 退任) 大 柳 登 神 谷 正 保 (59. 10. 31 退任) 岸 昭 夫 (59. 11. 1 就任) 伊 藤 実 (60. 4. 12 就任)	勝 倉 博 嗣 三 谷 政 敏 山 本 守 男 富 永 幸 司 竹 沢 秀 勝
第 28 期	昭 61. 5. 9～昭 63. 5. 8	◎石 本 理 ○木 村 甚左衛門 石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 高 岸 卓 夫	橋 本 俊 三 石 田 等 大 柳 登 秋 田 征 雄 (62. 6. 15 退任) 龍 田 清 成 (62. 6. 16 就任)	勝 倉 博 嗣 三 谷 政 敏 富 永 幸 司 竹 沢 秀 勝 斎 藤 慶 四 郎

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 29 期	昭 63. 5. 9～平 2. 5. 8	◎石 本 理 ○石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 藤 澤 清 小酒井 彬 恵	橋 本 俊 三 小 林 優 大 柳 登 龍 田 清 成 佐々木 哲 男	勝 倉 博 嗣 三 谷 政 敏 富 永 幸 司 竹 沢 秀 勝 斎 藤 慶 四 郎
第 30 期	平 2. 5. 9～平 4. 5. 10	◎石 本 理 ○藤 澤 清 谷 内 文 雄 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫	大 柳 登 龍 田 清 成 佐々木 哲 男 ( 3. 3. 26 退任) 中 野 信 夫 牧 野 憲 司 ( 2. 10. 30 退任) 森 田 則 夫 ( 2. 12. 10 就任) 浅 山 卓 司 ( 3. 5. 10 就任)	勝 倉 博 嗣 富 永 幸 司 斎 藤 慶 四 郎 金 子 悌 三 郎 笹 原 誠
第 31 期	平 4. 5. 11～平 6. 5. 11	◎石 本 理 ○藤 澤 清 谷 内 文 雄 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫	龍 田 清 成 ( 4. 7. 7 退任) ( 4. 8. 20 就任) 中 野 信 夫 ( 5. 8. 19 退任) 森 田 則 夫 中 田 定 男 安 念 諫 石 山 勇 夫 ( 5. 10. 12 就任)	勝 倉 博 嗣 富 永 幸 司 斎 藤 慶 四 郎 金 子 悌 三 郎 笹 原 誠
第 32 期	平 6. 5. 12～平 8. 5. 12	◎石 本 理 ○藤 澤 清 谷 内 文 雄 ( 8. 3. 31 退任) 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫	龍 田 清 成 森 田 則 夫 中 田 定 男 安 念 諫 石 山 勇 夫	富 永 幸 司 斎 藤 慶 四 郎 金 子 悌 三 郎 浦 瀨 信 隆 笹 原 誠
第 33 期	平 8. 5. 13～平 10. 5. 12	◎石 本 理 ○藤 澤 清 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫 野 村 直 之	龍 田 清 成 森 田 則 夫 中 田 定 男 安 念 諫 石 山 勇 夫 ( 9. 6. 30 退任) 山 岸 克 司 ( 9. 9. 2 就任)	富 永 幸 司 斎 藤 慶 四 郎 金 子 悌 三 郎 浦 瀨 信 隆 笹 原 誠 ( 9. 9. 30 退任) 高 佐 和 弘 ( 9. 10. 7 就任)
第 34 期	平 10. 5. 13～平 12. 5. 16	◎石 本 理 ○藤 澤 清 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫 野 村 直 之	龍 田 清 成 森 田 則 夫 中 田 定 男 安 念 諫 山 岸 克 司	富 永 幸 司 斎 藤 慶 四 郎 金 子 悌 三 郎 浦 瀨 信 隆 高 佐 和 弘
第 35 期	平 12. 5. 17～平 14. 5. 19	◎石 本 理 ○藤 澤 清 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫 野 村 直 之	森 田 則 夫 安 念 諫 ( 13. 10. 31 退任) 山 岸 克 司 荒 谷 一 井 福 田 正 人 吉 田 哲 夫 ( 13. 12. 19 就任)	富 永 幸 司 浦 瀨 信 隆 高 佐 和 弘 米 澤 賢 治 間 渕 惟 夫

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 36 期	平 14. 5. 20～平 16. 5. 25	◎野 村 直 之 ○小酒井 彬 恵 (14. 9. 20 退任) ○竹 内 規 浩 (会長代理 14. 10. 22 就任) 北 川 恭 子 円 居 愛一郎 高 田 洋 子 (14. 12. 17 就任)	森 田 則 夫 (15. 10. 31 退任) 山 岸 克 司 (15. 10. 31 退任) 荒 谷 一 井 (15. 10. 31 退任) 福 田 正 人 吉 田 哲 夫 坪 内 佳 久 (15. 12. 12 就任) 馬 場 修 一 (15. 12. 12 就任) 中 村 俊 哉 (15. 12. 12 就任)	浦 瀬 信 隆 高 佐 和 弘 米 澤 賢 治 間 渕 惟 夫 (15. 6. 30 退任) 清 川 忠 本 多 惠 公 (15. 8. 21 就任)
第 37 期	平 16. 5. 26～平 18. 5. 25	◎野 村 直 之 ○竹 内 規 浩 北 川 恭 子 円 居 愛一郎 高 田 洋 子	福 田 正 人 吉 田 哲 夫 坪 内 佳 久 馬 場 修 一 (16. 10. 31 退任) 中 村 俊 哉 松 本 昌 三 (17. 1. 13 就任)	高 佐 和 弘 (16. 6. 16 退任) 米 澤 賢 治 清 川 忠 本 多 惠 公 梶 本 知 暉 鈴 木 健 蔵 (16. 7. 1 就任)
第 38 期	平 18. 5. 26～平 20. 5. 25	◎野 村 直 之 ○円 居 愛一郎 高 田 洋 子 湯 川 勢 津子 中 山 義 壽	福 田 正 人 (18. 8. 31 退任) 吉 田 哲 夫 坪 内 佳 久 (19. 10. 31 退任) 中 村 俊 哉 (19. 10. 31 退任) 松 本 昌 三 (18. 10. 31 退任) 朝 倉 明 哉 (18. 11. 1 就任) 宮 崎 伸 介 (18. 12. 26 就任) 山 岸 克 司 (19. 12. 25 就任) 田 中 一 (19. 12. 25 就任)	米 澤 賢 治 清 川 忠 本 多 惠 公 梶 本 知 暉 鈴 木 健 蔵 (19. 5. 31 退任) 坪 田 雅 一 (19. 8. 9 就任)
第 39 期	平 20. 5. 26～平 22. 5. 25	◎中 山 義 壽 ○高 田 洋 子 円 居 愛一郎 湯 川 勢 津子 山 川 均	吉 田 哲 夫 山 岸 克 司 宮 崎 伸 介 朝 倉 明 哉 (20. 8. 31 退任) 田 中 一 牧 野 恭 英 (20. 11. 4 就任)	米 澤 賢 治 清 川 忠 本 多 惠 公 坪 田 雅 一 黒 田 一 郎
第 40 期	平 22. 5. 26～平 24. 5. 25	◎中 山 義 壽 ○山 川 均 円 居 愛一郎 湯 川 勢 津子 交 野 好 子	山 岸 克 司 宮 崎 伸 介 (22. 9. 30 退任) 田 中 一 牧 野 恭 英 吉 田 啓 三 山 崎 高 明 (23. 1. 21 就任)	清 川 忠 本 多 惠 公 坪 田 雅 一 (23. 6. 15 退任) 黒 田 一 郎 田 村 毅 村 上 俊 男 (23. 8. 10 就任)

期 別	期 間	公 益 委 員	労働者委員	使用者委員
第 41 期	平 24. 5. 26～平 26. 5. 25	◎山 川 均 ○交 野 好 子 湯 川 勢津子 渡 邊 一 成 井 上 毅	山 岸 克 司 田 中 一 (24. 12. 31 退任) 牧 野 恭 英 吉 田 啓 三 山 崎 高 明 矢 野 義 和 (25. 2. 26 就任)	清 川 忠 本 多 惠 公 黒 田 一 郎 田 村 毅 村 上 俊 男 (25. 9. 30 退任) 峠 岡 伸 行 (25. 11. 18 就任)
第 42 期	平 26. 5. 26～平 28. 5. 25	◎山 川 均 ○井 上 毅 湯 川 勢津子 渡 邊 一 成 加 藤 まどか	山 岸 克 司 山 崎 高 明 矢 野 義 和 横 山 龍 寛 峯 森 大 輔	清 川 忠 黒 田 一 郎 田 村 毅 峠 岡 伸 行 勝 木 知 文
第 43 期	平 28. 5. 26～平 30. 5. 25	◎山 川 均 ○井 上 毅 渡 邊 一 成 加 藤 まどか 稲 田 真 紀	山 岸 克 司 (29. 10. 26 退任) 山 崎 高 明 (28. 10. 16 退任) 矢 野 義 和 峯 森 大 輔 (29. 6. 30 退任) 谷 澤 澄 枝 谷 野 慎 一 (28. 12. 20 就任) 寺 島 誠 二 (29. 9. 1 就任) 林 憲 治 (29. 10. 27 就任)	清 川 忠 田 村 毅 峠 岡 伸 行 勝 木 知 文 坂 川 嘉 治



福井県労働委員会年報（平成29年版）

平成30年2月28日 発行

編集・発行  
福井県労働委員会事務局

福井県大手3丁目17番1号

TEL (0776) 20-0597

URL <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/roudouinkaijimukyoku/>



福井県労働委員会  
〒910-8580 福井市大手3丁目17-1  
TEL 0776-20-0597